組合運動の継承と伝承

労働組合の誕生

労働運動は人間尊重や自由、平等、公平の精神を持ち、お互いが助け合い協力しあって、みんなの幸福な暮らしを生み出すために助け合いの精神、人間愛、ヒューマニズムの考え方から労働組合はつくられました。

なぜ組織拡大は必要なのか？

仲間の要求を実現するためには、そのための運動と行動が必要です。建設国保の国庫補助金を確保する運動を考えても、国会議員に私たちの実情と建設国保の役割を理解してもらう行動、厚労省や財務省に予算の確保を求めるハガキ要請行動の決意を高め社会にも訴える集会（予算要求決起集会）などが実行されています。

私たちの要求が多くの建設労働者、職人の要求であることをわかってもらうことが必要です。

組合が大きくなることで、自治体や議員、首長が組合の要求に耳を傾けてくれたことは、その現われです。まさに「数は力」なのです。

団結は「力」なり

どんなに良い意見でも一人では実現できないし、一度の行動で実現できるものではありません。

粘り強い運動が必要です。

同じ要求（願い）を持つ仲間が、自分たちの要求実現のために自ら作った恒常的な組織が労働組合です。

労働組合は組合員と未組織の仲間の要求を実現し、仲間の社会的地位の向上を図ることが目的の組織です。

一人ひとり力は小さくても団結することで「大きな力」となります。

なぜ組合は必要なのか？

私たちの仲間は、技術技能を身につけ、自分の技能に見合った賃金と社会的地位を得て、より良い暮らしをしたいと願っています。

病気やケガをした時には安心して療養ができること、そして安心した老後をねがっています。

昔からケガと弁当は手前もちといわれた建設職の生活を、国や大手企業が黙って改善はしてくれません。

そこで一人ひとりの力は小さくとも、その力を集めて、その要求を実現することができる。

数は「力」なり

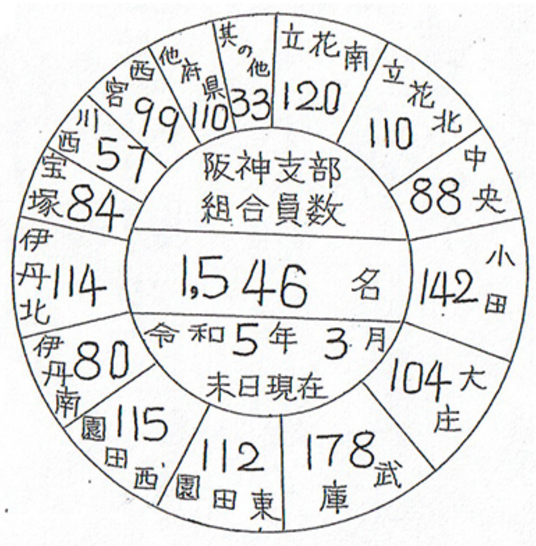
一般建築物石綿含有建材調査者講習会

と　き：５月１１日（木）～１２日（金）　いづれも ９：３０～１８：００
ところ：兵庫県中央労働センター大ホール（神戸市中央区下山手通6-3-２８）
受講料：49,500 円（テキスト代・試験料を含む）
定　員：１００人
申込締切：４月２６日（水）定員になり次第、早期に締め切る場合があります。

足場の組立特別教育

と　き：５月２８日（日）　９：００～１７：００
ところ：兵庫区文化センター
受講料：組合員 4,000 円　組合員以外 10,000 円
定　員：４０人
申込締切：５月２日（火）定員になり次第、早期に締め切る場合があります。

（各申込みは、支部事務所まで）



フルハーネス型安全帯特別教育

と　き：５月１６日（火）　９：００～１６：３０
ところ：明石市民会館
受講料：組合員 4,000 円　組合員以外 10,000 円
申込締切：５月２日（火）定員（40 人）になり次第
早期に締め切る場合があります。